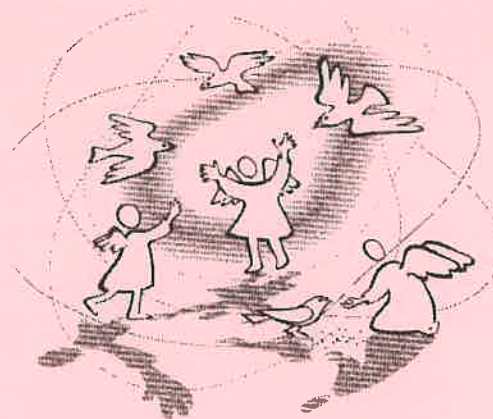


XX

アーメン

x x



教会創立：1887年9月25日

み言葉と祈りの会 毎週水曜日 午後 7:30

- ◎ 聖日礼拝を共に守りましょう。
- ◎ 日ごと聖書に聞き、祈りましょう。
- ◎ 家族・地域に福音を届けましょう。
- ◎ 平和を創り出すために働きましょう。

No.2469		四旬節第四主日 礼拝式順序		2025年3月30日 午前10時30分	
		受付 司会 献金 奏楽		礼拝当番は 礼拝堂に集まった人の中で 可能な方に担当いただきます。	
前奏					
招きの言葉		[35] マタイによる福音書第16章24節		司会者	
讃美歌		34		一同	
子どもたちへのお話					
祈り				司会者	
聖書		ヨハネによる福音書12章24節 (新約聖書192ページ)			
讃美歌		298 (1-2節)		一同	
お話し		「その麦が、地に落ちて死なずば」 川上直哉 牧師			
讃美歌		298 (3-5節)		一同	
献金報告				一同	
讃美歌		90 (2節)		司会者	
祝福の祈り				一同	
後奏					
*当教会では 着席のまま礼拝を守っています。 *旧約聖書は前半(P.1502まで)、新約聖書はその後ろです。 *献金の額はいくらでも結構です。持ち合わせがないときは次の機会に。					
∞○∞○∞○∞○∞ お知らせ ∞○∞○∞○∞○∞ 本日、聖餐式を予定していましたが、 先週の日曜日に変更しました。 次回の礼拝堂での聖餐式は5月11日に予定しています。					

∞∞∞∞∞∞ 今週の集会 ∞∞∞∞∞∞
 ☆「御言葉と祈りの時」 4月2日(水)19:30～ オンライン併用
 ☆「荊冠の神学」読書会 4月3日(水)10:00～ オンライン併用

∞∞∞ 次週の予告 (3/30) ∞∞∞
 ☆ 四旬節第五主日礼拝 (お話：川上直哉 牧師)

[聖 書] マタイによる福音書20章28節	
[お 話] 「身代金として」	
[讃美歌] 34 299 90 [招きの言葉] 35	
受 付	礼拝当番は礼拝堂に集まった人の中で 可能な方に担当いただきます。
奏 楽	

公告 2025年度教会総会を、4月13日(日)礼拝後に、
日本基督教団石巻栄光教会礼拝堂で行います。

∞○∞○∞○∞○∞ お知らせ ∞○∞○∞○∞○∞

✦今後の予定は以下の通りです

- ・3月5日(水)～4月19日 四旬節(レント)
- ・4月2日(日) 柴宿教会礼拝担当(午後2時半～)
- ・4月12日(土) 日本基督教団東北教区宮城北地区総会
- ・4月20日(日) イースター・墓前礼拝
- ・4月27日(日) 10時半からの礼拝を中澤宣教師が担当

《 先週の集会統計 》			
聖日礼拝	11人	み言葉と祈りの会	5人
早朝礼拝	3人	聖餐式	10人
月 定 献 金		特 別 献 金	
大林健太郎 (3月) 大林友子 (1-3月)		立正佼成会富山教会 3.11メモリアルチャリティコンサート 日本基督教団東北教区伝道研修会 (以上、感謝)	
席上献金	¥21,150		

週報別冊

2025 年 3 月 30 日号

1. 教会宛に、以下の通信が届いています。

【日本基督教団・東北教区関係】

- 「教団新報」：「農村伝道とはフロンティア伝道」と題した「農村伝道に関する協議会」の報告等が掲載されています。
- 「教団ジャーナル『風』」：「教団ジャーナル『風』終刊のお知らせ」等が掲載されています。
- 「新会堂建設募金のお願い」（日本基督教団堀切こうとう教会）：賀川豊彦の流れを汲む江東伝道所と、保育園建て替えに際して教会と保育園を別棟で建てられるかどうかを決めあぐねていた堀切教会が、「これからの教会は同じミッションを掲げる教会であるならば合同して宣教すること」を考えて 2023 年 4 月 30 日に合同し、そして今、いよいよ新会堂を建設することになった旨の報告と、そのための「1000 万円」の全国募金を開始したことの連絡を頂きました。
- 「教区総会議事録・常置委員会議事録」（日本基督教団東北教区）：5 月に行われる総会に向けた資料をお送りいただきました。

【その他教会・団体関係】

- 「牧師按手式のお知らせ」（日本ルーテル同胞教団石巻希望の家）：浦屋敷にある支援センターで、伊藤治哉先生の牧師就任式が 5 月 5 日に行われることの連絡を頂きました。
- 「『ともしび』復刊のご案内」（福音文書センター 愛隣社）：東日本大震災を受けて、気仙沼から「全国の教会とボランティアの方々に感謝の気持ちと震災の記憶をいつまでも覚えて」2019 年まで発刊していた通信を復刊することにした旨の連絡を頂きました。

- 「FEBC 1 5 6 6」（キリスト教放送局 FEBC）：「今、苦しむ」と題した日本基督教団梅ヶ丘教会 広田淑弘牧師の説教等が掲載されています。

2. 牧師動静

3月24日（月）

全日夕方から、韓国からのお客様をお迎えし、東北キリシタンツアーをしていました。

3月25日（火）

午前中、「初心に帰ってルカ福音書を読む」を主宰し、午後、石巻モスクでの話し合いに出席しました。

3月26日（水）

午前中、教会にお客様をお迎えして接遇し、午後、休暇を頂き、夜、祈祷会を主宰しました。

3月27日（木）

午前中、訪問をして読書会と聖餐式をし、夜、東京で催事に参加しました。

3月28日（金）

日中、教会で執務し、夜、ワイズメンズクラブの役員会に出席しました。

3月29日（土）

午前中、仙台で仙台 YMCA の入職式に出席し、午後、教会で執務し、夜、世界食料デー仙台大会の準備会合をオンラインで主宰しました。

- いよいよ、2024 年度も終わります。「3.11」の諸行事も終わりました。共に神さまの恵みを数えつつ、期待して、新年度を迎えて参りましょう。

3月31日（月）

日中、原稿を書き、夜、東北ヘルプ理事会をオンラインで主宰します。

◆農村伝道に関する協議会◆

農村伝道とはフロンティア伝道

第12回農村伝道に関する協議会が2月18、19日、アジア学院にて開催され、教区推薦者8名、自主参加者3名、伝道委員と担当幹事、職員9名の合計20名が参加した。

「アジア学院は栃木県那須塩原市にある1973年創立の国際人材育成機関であり、アジアやアフリカなどから毎年農村リーダーを学生として約25、30名受け入れ、9カ月間の指導者研修を行っている。最大の特徴は学院の農場で有機農法によりほぼ全てを自給していることにある。

開会礼拝の後、この学院内を見学し、荒川朋子校長の主題講演「フロンティアで生きる」に耳を傾けた。農村伝道とはフロンティア（辺境）伝道。「辺境」に比べるとは、中心から一番遠い、虐げられた人々に仕えること。そうであるなら、そこがたとえ農村ではなくても私たちは皆フロンティア伝道者であると気づかされた。

講演の後はベアになり、自身の「辺境」を思い巡らし、分かち合い、最後にお互いに御言葉を贈るワークショップをする。ここで、聞いて終わりではなく自分のこととして深めることができた。夜の議題は那須セミナーハウス管理人のルイ・バ・ウェロ宣教師。故郷インド、ナガランド州の自然や文化、生活を生き活きと語ってくれた。



荒川校長による主題講演と、礼拝堂での集合写真

二日目は全体会を開き、各教区の取り組みや今回の感想を分かち合った。2月は学生のいない時期ではあったが、卒業生やスタッフ、ボランティアアと共に食し、共に農作業（大豆の選別）や朝の集会をもてた。礼拝や全体会はいよいよスチャベルをお借りした。ここは土曜と黒く太い梁が印象的な古民家を移築した礼拝堂で、説教者席が一番低い階段状になっている。サーバントリーダーを意識するためだった。（山口紀子報）

4月1日（火）

午前中、宮城刑務所で教誨活動をし、午後、エマオで仙台キリスト教連合の世話人会に出席します。

4月2日（水）

日中、来客を得て接遇し、夜、祈祷会を主宰します。

4月3日（木）

午前中、訪問をして読書会と聖餐式をし、午後、教会で執務します。

4月4日（金）

休暇を頂きます。

4月5日（土）

終日、「みちのく潮風トレイル」を歩いています。

※牧師と面会をご希望される方は、どうぞ、ご遠慮なく教会のメール宛、ご連絡ください。日程を調整して、ぜひお目にかかりたく存じます。

コリントにある神の教会へ、すなわち…

召されて聖なる者とされた人々へ。（一コリント1：2）

教会とは何か。それは、神を信じた人達が集まって教会となるよりも、神が聖霊によって建てられていくという神の働きに私達が招かれていくことに本質があります。つまり、そこで大事なものは『召命』です。しかし、現実には招かれるこの「私」の姿はあまりにもお粗末と言わざるを得ません。しかし、そうであっても私には見えていない私の姿があります。キリストだけが見えている私の姿、聖霊によってキリストの体とされていく私です。だから、コリントの教会の問題を徹底批判しながら、同時にそこに聖霊の働きを合わせ見ているパウロの手紙は、「どう立派に生きるか」ということに留まるはずはありません。